

棚卸科目を設定する

月次棚卸を実施する場合に、対になる棚卸科目を設定し、前月の期末棚卸科目と当月の期首棚卸科目が対応するようにします。この設定を行うことで、管理資料で棚卸の金額を正しく集計できます。

参考

棚卸科目の設定は、月次棚卸を実施している場合に必要です。
年次棚卸を実施している場合は、必要ありません。

1. 開始する

棚卸 を押します。

2. 棚卸科目を設定する

[棚卸科目設定]画面が開きますので、関連付ける期首棚卸科目と期末棚卸科目の勘定科目コードを入力します。

参考

当システムによって、期首棚卸科目と期末棚卸科目には同じ補助科目コードが登録されます。

期首棚卸科目	期末棚卸科目
600 期首商品棚卸高	614 期末商品棚卸高
601 期首製品棚卸高	615 期末製品棚卸高
630 期首仕掛品棚卸高	632 期末仕掛品棚卸高
620 期首材料棚卸高	635 期末材料棚卸高

3. 登録する

[登録] ボタンをクリックします。

参考

関連付いた勘定科目は、設定済み棚卸科目のリストに表示されます。